

令和 3 年度決算に係る
定期監査資料

令和 4 年 5 月

教育委員会事務局美術館整備局美術館整備課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	職員の定員、現員調べ	1 頁
4	役付職員の調べ	2 頁
5	主な事業に関する調べ	2 頁
6	決算資料	4 頁
7	事業別実施状況調べ	4 頁
8	予備費の充用調べ	4 頁
9	現金の取扱状況	4 頁
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
10	財産に関する調べ	5 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
11	財産の貸付け及び使用許可調べ	6 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
12	借受不動産明細調べ	6 頁
13	職員駐車場の管理状況調べ	6 頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
14	寄附物件の受納状況調べ	6 頁
15	備品の処分状況調べ	6 頁
16	貸付金等状況調べ	6 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	6 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
該当なし	

(2) 監査意見

監 査 意 見	処 理 状 況 等
①対話型鑑賞を含め、アート教育に関して事例収集、有識者等からの意見聴取などさらなる検討を期待したい。 ②託児所の整備、遠隔の方に対するIT技術を駆使したサービス提供方法を検討されたい。	①引き続き先進事例等の情報収集、探求、専門家等との協働により、すべての人への学びと繋がる取組を検討していく。 ②ボランティアによる託児や小さな子供連れなどにも配慮した鑑賞環境づくり及びWEBを通じて展示の映像を発信する仕組みづくりを今後も継続検討していく。

(3) 決算審査意見

決 算 審 査 意 見	処 理 状 況 等
該当なし	

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

指 摘 事 項	措 置 て ん 末
該当なし	

注1 指摘事項の欄には、令和2年度決算審査特別委員会において指摘事項（文書指摘、口頭指摘）とされた事項について記載すること。

なお、指摘事項については、タイトル（文書指摘、口頭指摘の別も記載すること。）及び説明文を記載することとし、記載する説明文が長文になるときは適宜短縮して要旨を記載すること。

2 措置てん末の欄には、指摘事項に基づき対応を講じた場合にはその状況を記載し、対応を講じていない場合は処理方針又は処理の現況を記載すること。

3 職員の定員、現員調べ

区分	種別	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備 考
		4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	4.4.1 現在	3.4.1 現在	
定 員		5	6	2	1			7	7	
現 員		() 5	() 6	() 2	() 1	()	()	() 7	() 7	・学芸員1 ・主事1(博物館配置) ・専門員1(博物館配置)
過不足(Δ)		0	0	0	0			0	0	
臨時的 任用職員										
会計年度 任用職員		1	1					1	1	一般事務

4 役付職員の調べ

(令和4年5月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
美術館整備局長	梅田 雅彦	1	1	
美術館整備局次長兼美術館整備課長	齋尾 安広		1	
美術振興監	尾崎 信一郎		1	
課長補佐	石原 理絵	2	1	

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事 業 名	決算(見込)額	財 源 内 訳											
		国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源								
鳥取県立美術館整備推進事業	67,887				67,887								
将来ビジョン	・ 県立美術館等での体験、学習や、鳥取県を拠点に活動するアーティストとの交流等を通じて、幼少期から豊かな創造性が生まれ、誰もが文化・芸術に親しんでいる。												
令和新時代創生戦略	3. 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ (3) まちづくり ② アート・文化による地域づくり												
政策項目													
(概 要)													
ア 目的及び事業の実施状況													
(ア) 目的	鳥取県立美術館をPFI手法により効果的・効率的に整備・運営するとともに、「未来を『つくる』美術館」をコンセプトに掲げた県立美術館の開館に向けて、美術館活動の効果を先行して波及させ、県民と連携した美術館づくりを行う。												
(イ) 事業の実施状況	令和2年度から県立美術館の設計に着手し、PFI事業者(鳥取県立美術館パートナーズ株式会社)と実施設計や開館準備業務の協議を行い、令和4年1月から工事着工した。 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業者との対面協議や県民への説明会開催が困難な状況であるが、テレビ会議等を積極的に行うことで事業者協議を円滑に進めるとともに、出前説明会等を実施し、広く県民への周知を行った。 PFI事業を円滑に導入・推進するため、法務、金融、建築技術などの専門的な知見・能力を有する専門コンサルタントの支援を受けながらPFI事業者との協議及び業務内容の確認を行った。												
〈実施設計の概要〉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所在地：倉吉市駄経寺町2丁目3-12外(倉吉市営ラグビー場) ・ 敷地面積：17,892.12㎡ ・ 建築面積：5,347.72㎡ ・ 延床面積：10,598.89㎡ ・ 階 数：地上3階(高さ最高21.22m)・地下なし ・ 構 造：基礎 杭基礎 主体構造 RC造、一部 SRC造、S造 ・ 建物の階構成及び主要室 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">階</th> <th style="text-align: center;">主要室</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1階</td> <td>エントランス、ひろま、県民ギャラリー、ワークショップルーム、ホール、キッズルーム、ミュージアムショップ、カフェレストラン、管理諸室</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2階</td> <td>常設展示室(5室)、収蔵庫</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3階</td> <td>企画展示室、特別展示コーナー、展望テラス、学芸研究室</td> </tr> </tbody> </table>					階	主要室	1階	エントランス、ひろま、県民ギャラリー、ワークショップルーム、ホール、キッズルーム、ミュージアムショップ、カフェレストラン、管理諸室	2階	常設展示室(5室)、収蔵庫	3階	企画展示室、特別展示コーナー、展望テラス、学芸研究室
階	主要室												
1階	エントランス、ひろま、県民ギャラリー、ワークショップルーム、ホール、キッズルーム、ミュージアムショップ、カフェレストラン、管理諸室												
2階	常設展示室(5室)、収蔵庫												
3階	企画展示室、特別展示コーナー、展望テラス、学芸研究室												

○「県立美術館」普及啓発事業の実施

- ・美術館を支える仲間づくりや活動の創設に取り組む地域団体等を支援
(県美周遊ウォーク、美術館支援ボランティア研修、ウェブマガジン発信など 計8件)
- ・美術館を支えてくださる県民の関係人口づくり、拡大のため、県民の方に制作過程、配布過程に関わっていただき、フリーペーパー「Pass me!!」を年2回発行(関連ワークショップの開催)

○「美術ラーニングセンター(仮称)」機能の充実に向けた検討事業の実施

- ・県立美術館開館後の小学4年生(又は3年生)全員招待に向けた、博物館美術展への招待
(小学校 計8校(9回) 498人)
- ・一般ボランティア、学生対象の対話型鑑賞ファシリテーター養成講座
(1回目:鳥取短期大学、鳥取大学、鳥取環境大学学生等 約80名、2回目とっとり県美応援団他23名)
- ・「コレクション宅配便」による対話型鑑賞、ファシリテーターの体験
(鳥取短期大学、境港市立第二中学校、岸本中学校他 計7回 375名)

イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

PFI事業者と一体となって、工事着工を契機とした機運醸成事業の実施、美術館フィールドを活用した建築人材育成、出前説明会や広報活動を行った。

〈機運醸成〉

- ・仮囲いを活用したアトラッピングの実施、設計会社(楨総合計画事務所)パネル展を実施。
※着工記念事業はコロナ感染拡大のため中止

〈建築人材育成〉

- ・鳥取短期大学、鳥取大学、米子高専、建築士会等を対象とした公開講座、パークスクエアアイデアコンペの実施

〈出前説明会等の実施〉

- ・倉吉市公民館連絡協議会、鳥取県経済同友会中部地区など 計44件

〈美術館パースを活用したパネル巡回展〉

- ・中部地区5市町(8か所)及び鳥取北・日吉津イオンモールにて実施。

ウ 成果及び効果

県立美術館の整備運営は、当初の予定どおり進捗している。

「県立美術館と共に歩む中部地区の集い協議会」をはじめ、地元の各種団体と協働した機運醸成事業の計画、意見交換会も進んできている。

エ 課題

令和7年春の開館に向け、全県的な機運醸成を図るとともに、諸課題解決に向け、倉吉市と連携をより密なものとし、県庁内でも部局横断で意見交換、検討を進めていく。

〈スケジュール〉

時期	概要
令和3年1月～	実施設計
令和3年3月末	美術館敷地に係る無償譲渡契約の締結
令和4年1月上旬	建設工事着工
～令和6年3月	建物完成引渡し
令和6年度	建物枯らし期間・開館準備(収蔵作品移転等)
令和7年春	開館(令和6年度中)
～令和22年3月	運営期間

- 6 決算資料
- 一般会計（歳入）
該当なし

 - 一般会計（歳出）
別途提出
- 7 事業別実施状況調べ
別途提出
- 8 予備費の充用調べ
該当なし
- 9 現金の取扱状況
該当なし

10 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(令和4年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	
行政財産	(内訳) 県立美術館	倉吉市駄経寺町2丁目3番12	0	0	増加	R4.1.4	13,610.72	0	所有権移転	R4.1.4	13,610.72	0	
					減少	R				R			
計			0	0			13,610.72	0			13,610.72	0	
普通財産	(内訳)				増加	R				R			
					減少	R				R			
計													
合計													

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有・無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和4年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
64枚 (JCB 35枚) (ハイヤー組合 29枚)	— 枚	14枚 17,280円 (JCB 14枚 17,280円) (ハイヤー組合 一枚 一円)	50枚 (JCB 21枚) (ハイヤー組合 29枚)

- 1 1 財産の貸付け及び使用許可調べ
該当なし
- 1 2 借受不動産明細調べ
該当なし
- 1 3 職員駐車場の管理状況調べ
該当なし
- 1 4 寄附物件の受納状況調べ
該当なし
- 1 5 備品の処分状況調べ
該当なし
- 1 6 貸付金等状況調べ
該当なし
- 意見、要望等
特になし